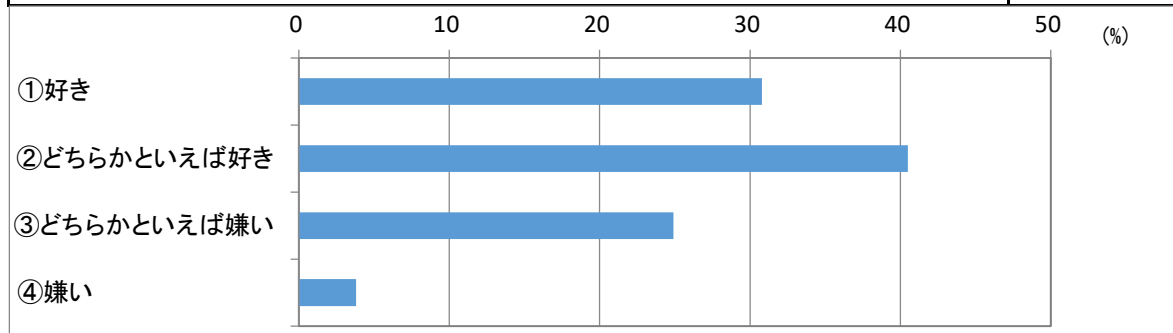


読書に関するアンケート結果（保護者）

- ・令和3年10月実施
- ・回答者数 390人
- ・数字は構成比を表しているが、回答のない項目・複数回答の項目があることや端数処理の関係から、合計が100にならないことがある

質問1 あなたは本を読むことが好きですか？ (%)

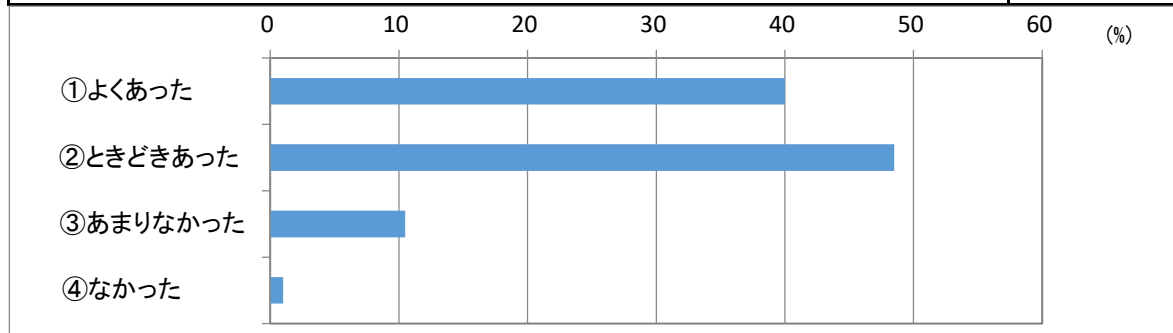
項目	保護者
①好き	30.8
②どちらかといえば好き	40.5
③どちらかといえば嫌い	24.9
④嫌い	3.8



本を読むことが「好き」と「どちらかといえば好き」の回答を合わせると71.3%となり、一方で「どちらかといえば嫌い」と「嫌い」を合わせると28.7%であった。

質問2 ご家庭で、お子さんに本を読んであげたことがありますか？ (%)

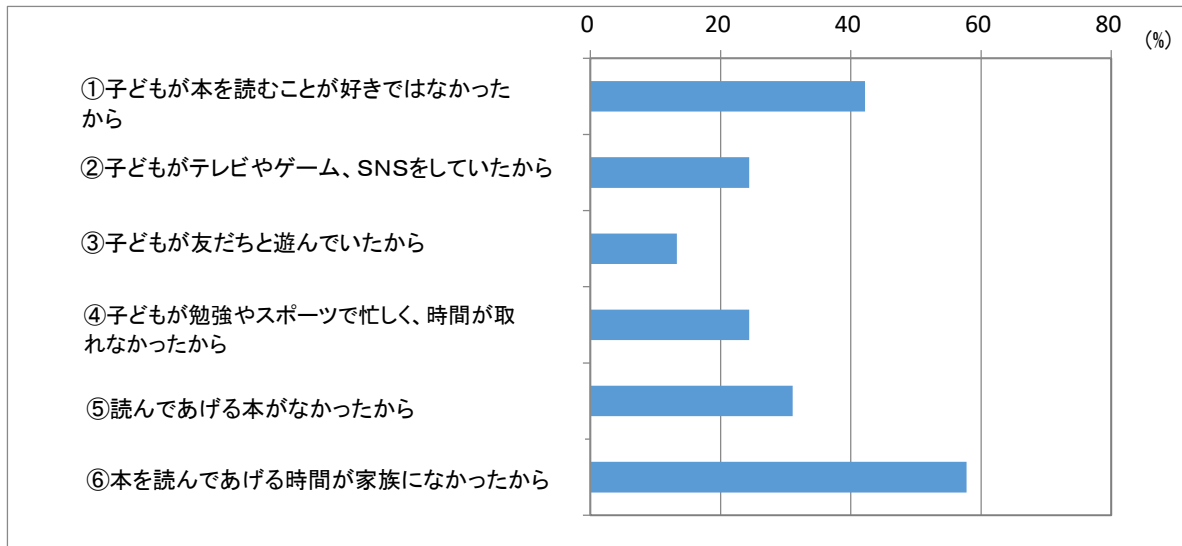
項目	保護者
①よくあった	40.0
②ときどきあった	48.5
③あまりなかった	10.5
④なかった	1.0



子どもに本を読んだ経験については、「よくあった」と「ときどきあった」の回答を合わせると88.5%となった。

質問3 <<質問2で③か④を選んだ方は答えてください。>>
本を読んであげなかったのは、なぜですか？（2つ選択）

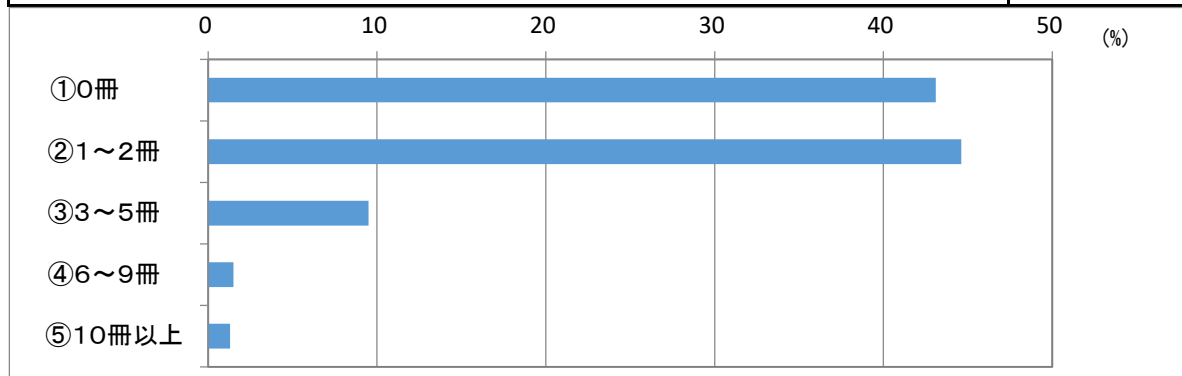
項目	保護者 n=45 (%)
①子どもが本を読むことが好きではなかったから	42.2
②子どもがテレビやゲーム、SNSをしていたから	24.4
③子どもが友だちと遊んでいたから	13.3
④子どもが勉強やスポーツで忙しく、時間が取れなかったから	24.4
⑤読んであげる本がなかったから	31.1
⑥本を読んであげる時間が家族になかったから	57.8



子どもに本を読まなかった理由としては「本を読んであげる時間が家族になかったから」が57.8%と最も多く、次いで「子どもが本を読むことが好きではなかったから」の42.2%がこれに続いた。

質問4 あなたは、一か月に何冊くらい本を読みますか？
（マンガ・雑誌は数えません。）

項目	保護者 (%)
①0冊	43.1
②1～2冊	44.6
③3～5冊	9.5
④6～9冊	1.5
⑤10冊以上	1.3

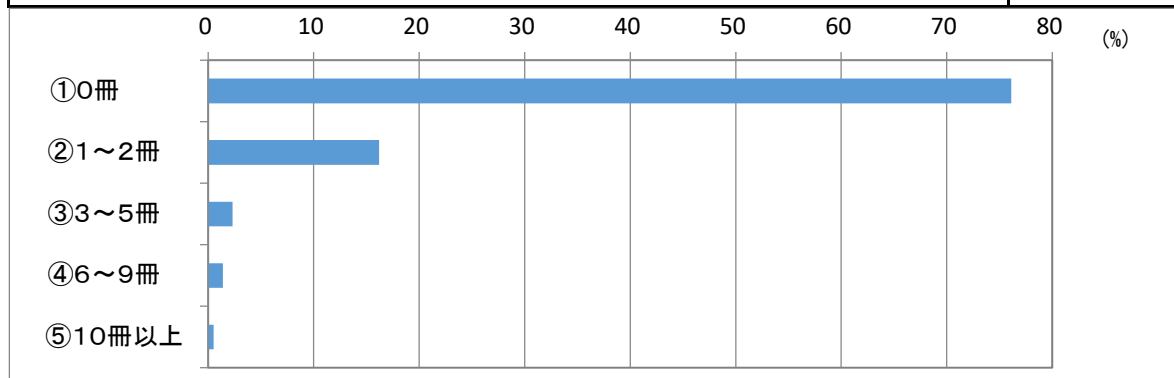


本を読んでいる状況については、「1～2冊」が最も多く44.6%、次いで「0冊」との回答が43.1%となった。

質問5 <<質問4で②から⑤を選んだ方は答えてください。>>
質問4で答えた冊数のうち、電子書籍は何冊ありましたか？

(%)

項目	保護者 n=222
①0冊	76.1
②1～2冊	16.2
③3～5冊	2.3
④6～9冊	1.4
⑤10冊以上	0.5

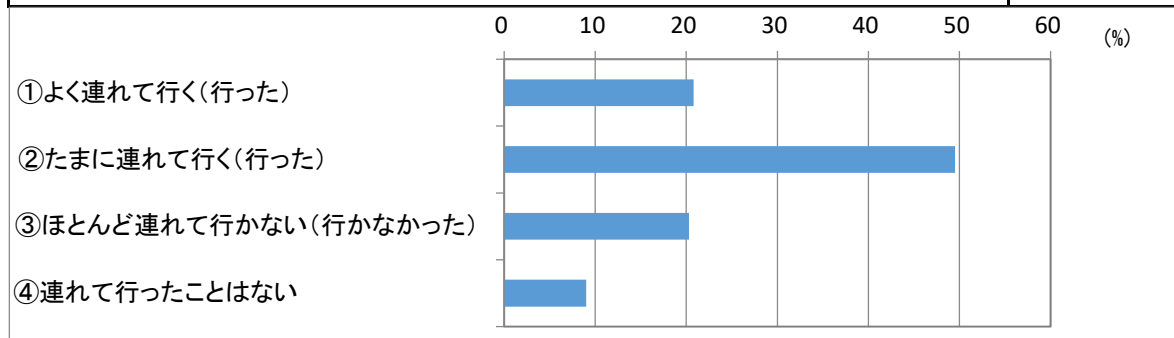


20.4%の人が電子書籍を読んでおり、その内訳は1～2冊が16.2%、3冊以上が4.2%となっている。

質問6 あなたは、お子さんを市立図書館（中央図書館・狭山台図書館・さみどり号）に連れて行きますか？ または過去に連れて行きましたか？

(%)

項目	保護者
①よく連れて行く（行った）	20.8
②たまに連れて行く（行った）	49.5
③ほとんど連れて行かない（行かなかった）	20.3
④連れて行ったことはない	9.0



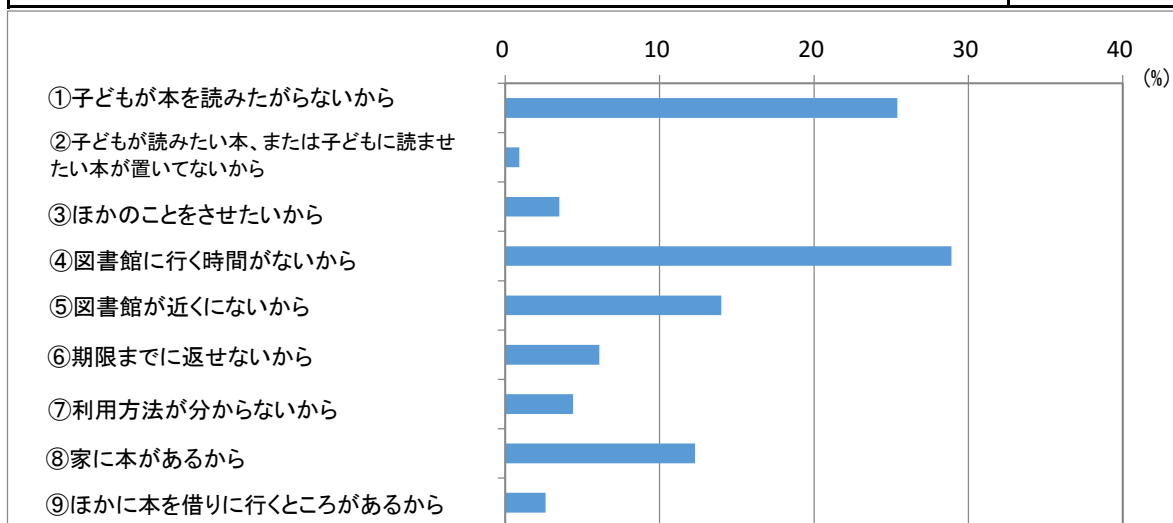
子どもを市立図書館に連れて行くかの問いに「よく連れて行く（行った）」と「たまに連れて行く（行った）」を合わせると70.3%となった。

質問7 <<質問6で③か④を選んだ人は答えてください。>>

あなたがお子さんを市立図書館に連れて行かないのは、なぜですか？

(%)

項目	保護者 n=114
①子どもが本を読みたがらないから	25.4
②子どもが読みたい本、または子どもに読ませたい本が置いてないから	0.9
③ほかのことをさせたいから	3.5
④図書館に行く時間がないから	28.9
⑤図書館が近くにないから	14.0
⑥期限までに返せないから	6.1
⑦利用方法が分からないから	4.4
⑧家に本があるから	12.3
⑨ほかに本を借りに行くところがあるから	2.6

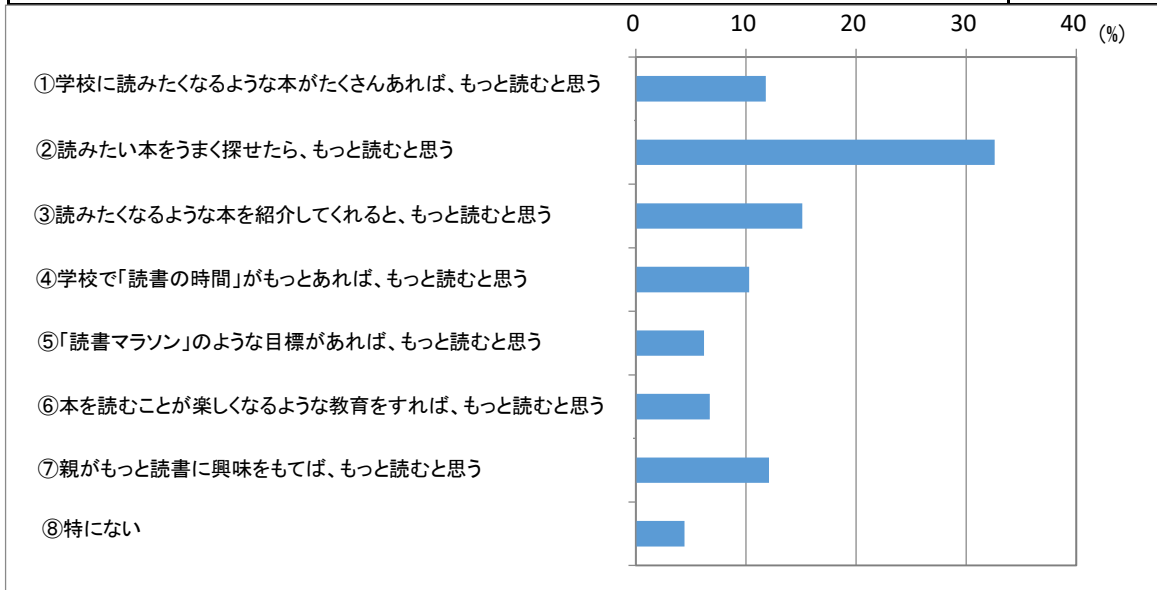


子どもを市立図書館に連れて行かない（行かなかった）理由として「図書館に行く時間がないから」が28.9%と最も多く、「子どもが本を読みたがらないから」の25.4%がこれに続いた。

質問8 あなたがお子さんが、もっと本を読むようになるためには、何が必要だと思いますか？

(%)

項目	保護者
①学校に読みたくなるような本がたくさんあれば、もっと読むと思う	11.8
②読みたい本をうまく探せたら、もっと読むと思う	32.6
③読みたくなるような本を紹介してくれると、もっと読むと思う	15.1
④学校で「読書の時間」がもっとあれば、もっと読むと思う	10.3
⑤「読書マラソン」のような目標があれば、もっと読むと思う	6.2
⑥本を読むことが楽しくなるような教育をすれば、もっと読むと思う	6.7
⑦親がもっと読書に興味をもてば、もっと読むと思う	12.1
⑧特にない	4.4

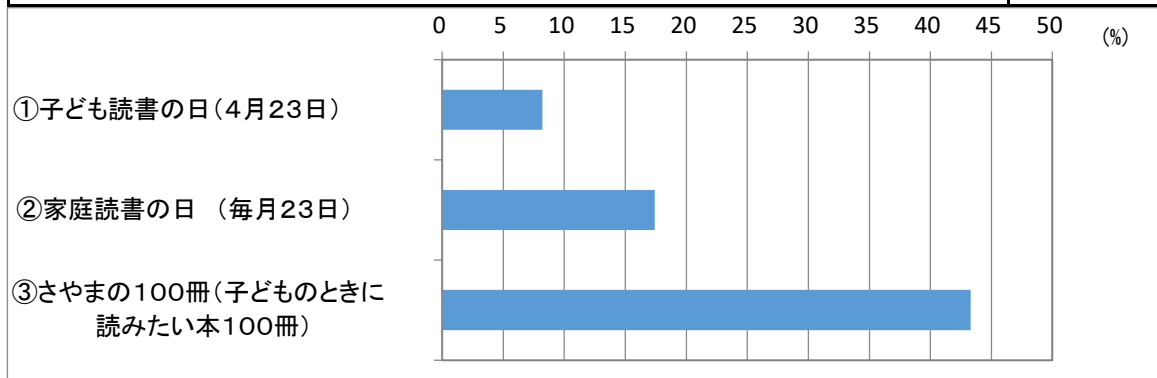


子どもが本を読むようになるために「読みたい本をうまく探せたら、もっと読むと思う」と回答した保護者が32.6%と最も多かった。

質問9 あなたは、「子ども読書の日」や狭山市教育委員会が定めた「家庭読書の日」「さやまの100冊」を知っていますか？

(%)

項目	保護者
①子ども読書の日（4月23日）	8.2
②家庭読書の日（毎月23日）	17.4
③さやまの100冊（子どものときに読みたい本100冊）	43.3



「子ども読書の日」「家庭読書の日」の認知度は高くなく、最も多かった「さやまの100冊」では43.3%となった。